

I. 平成30年度の実績

グループ名称	協同組合耐震・省エネルギー・エコロジー住宅を創る工務店ネットワークがわ				
H30採択グループ番号	07	—	0762	—	0655

A H30年度にグループとして力を入れた取組み

内容	<ul style="list-style-type: none"> ・県外の施工が優れている工務店の視察実施:愛媛県松山市のアーキテクト工房Pureを新規組合加盟希望施工事業社、数社も加え訪問。精度、練度の非常に高い施工現場を視察し意見交換を実施 ・組合員相互の現場の公開見学によるスキルアップを行った。 ・木造住宅構造勉強会×5回を主催(M's構造設計「構造塾」)し組合以外の県内施工事業社に対しても呼びかけを行い大きな成果を上げた。
----	--

B 各種説明会・研修会の実施について

① 事業	事業実施説明会	有	開催日	2018/09/17	名称	TSE平成30年度グリーン化事業補助金説明会			
	内容	平成30年度グリーン化事業補助金説明会を開催した。当年の変更点や注意点について、施工事業者、木材供給会社、設計事務所に参集いただき、理解を深め利用促進を図った。							
② 消費者	消費者説明会 1	有	開催日	2018/07/08	名称	第19回TSE家づくり勉強会「あたらしい家づくりの教科書」		●	
	内容	組合で消費者向けに開催している家づくり勉強会にて、補助金への取り組みを伝え、地域の工務店で優良な住宅を手に入れることをお勧めする場とした。							
② 消費者	消費者説明会 2	有	開催日	2018/09/09	名称	第20回TSE家づくり勉強会「あたらしい家づくりの教科書」		●	
	内容	組合で消費者向けに開催している家づくり勉強会にて、補助金への取り組みを伝え、地域の工務店で優良な住宅を手に入れることをお勧めする場とした。							
③ 工務店	工務店研修会 1	有	開催日	2018/08/21	名称	事業主基準一次エネルギー計算勉強会	タイプ	座学	●
	工務店研修会 2	有	開催日	2018/10/15	名称	TSE建物探訪:アットホームズ見学会	タイプ	実習	●
	工務店研修会 3	有	開催日	2019/01/31	名称	TSE建物探訪:アットホームズUa値=0.3の家見学会	タイプ	見学会	●
	工務店研修会 4	有	開催日	2019/02/03	名称	南雄三セミナーin松山に参加	タイプ	座学	●
	工務店研修会 5		開催日		名称		タイプ		

C 未経験工務店へのサポートの実施について

取組み①	サポートの有無 1	有							
	内容	・未経験工務店の長寿命型補助金の交付申請にあたり、専任者が当該施工事業者の本社事務所を訪問し書類作成の助言や、必要書類の再確認、申請書類の不備を再確認し訂正を促すことでスムーズな申請を行った。							
取組み②	サポートの有無 2	有							
	内容	・長期優良住宅の実際の現場による施工勉強会を実施した。							
取組み③	サポートの有無 3								
	内容								

D 住宅履歴情報の蓄積について

① 履歴情報預り証の発行件数	発行済		発行予定	
② 住宅履歴情報の保管先		機関名		

E 工務店の廃業時のバックアップ体制について

① 施工構成員の廃業に対する体制	有							
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・グループに「さめきエコハウス無料相談窓口」を設けており、倒産・廃業の際の窓口となる。 ・住宅瑕疵担保保険を使っている施工の継続の際、グループ内工務店で地域型住宅のクオリティを保ち住宅を完成させる体制をとっている。 							
② H30年度における施工構成員の廃業	無							
対応内容								

F 住宅の省エネルギー化に向けた取組み

省エネ化に対する取組 ①	有							
内容	・サッシの共同購入を通じて、高断熱化に欠かせない高性能トリプルサッシの導入を加盟工務店にて実施した。							
省エネ化に対する取組 ②	有							
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・充填断熱+付加断熱、木製トリプルサッシ、熱交換型1種換気の住宅建設を、組合施工事業社にて行い、技能習熟、練度向上を図った。 ・それら住宅を施主の理解を得て完成見学会を行うことで、更に拡大販売が出来ており、省エネルギー化の成果拡大を行った。 							
BELS工務店の登録数	5社							

I. 平成31年度の取組みの計画

(1) グループの信頼性と技術力の向上に向けた取組みの計画

グループ名称	協同組合耐震・省エネルギー・エコロジー住宅を創る工務店ネットワークかがわ				
H30採択グループ番号	07	—	0762	—	0655

A 各種説明会・研修会の実施について

① 事業	事業実施説明会	有	開催日	2019/05/29	名称	TSE「H31グリーン化事業説明会」		
	内容	今年の大きく変化したルールについて再度、意識統一を図るために実施する。						
② 消費者	消費者説明会 1	有	開催日	2019/07/28	名称	第31回TSE家づくり勉強会「あたらしい家づくりの教科書」		
	内容	・組合で消費者向けに開催している家づくり勉強会にて、補助金への取り組みを伝え、地域の工務店で優良な住宅を手に入れることをお勧めする場とする。						
	消費者説明会 2	有	開催日	2019/08/04	名称	TSE主催「Kagawa kagu bau」		
内容	・地元家具職人の手作り家具が一同に会する機会を組合で企画開催の予定。マルシェも同時開催、また地元の木材業者による夏の子供工作教室も併せて開催する予定。2日間で4,000人規模を想定。ここに組合ブースを製作し、グリーン化事業を通じて優良なストックとなり得る住宅建築を行う事例を住宅取得層に向け紹介宣伝する。							
③ 工務店	工務店研修会 1	有	開催日	2019/05/24	名称	TSE建物探訪「ハウスプロジェクト完成邸見学会」	タイプ	座学
	工務店研修会 2	有	開催日	2019/05/27	名称	TSE建築夜会vol.10「南 雄三 勉強会」	タイプ	見学会
	工務店研修会 3	有	開催日	2019/06/19	名称	TSE建物探訪「西建住宅新事務所の充填100mm+付加断熱」	タイプ	見学会
	工務店研修会 4	有	開催日	2019/07/17	名称	TSE建物探訪「田中工務店完成邸見学会」	タイプ	見学会
	工務店研修会 5	有	開催日	2019/08/21	名称	事業主基準一次エネルギー計算勉強会	タイプ	座学

B 未経験工務店へのサポートの実施について

取組み①	サポートの有無 1	有						
	内容	・未経験工務店の本補助金の交付申請にあたっては、専任者が当該施工事業者の本社事務所を訪問する等し書類作成の助言や、必要書類の再確認、申請書類の不備を再確認しスムーズな申請業務を行う。						
取組み②	サポートの有無 2	有						
	内容	・長期優良住宅内容・申請及び外皮計算～一次エネルギー計算についての講習会を行う。						
取組み③	サポートの有無 3	有						
	内容	・現在組合で開催している消費者向け家づくり勉強会を、未経験工務店に積極的に利用して貰うことで、潜在クライアントの顕在化を図る。						

C 住宅履歴情報の蓄積について

住宅履歴情報の保管先		機関名	
------------	--	-----	--

D 工務店の廃業時のバックアップ体制について

① 施工構成員の廃業に対する体制	有						
内容	・グループに「さめきエコハウス無料相談窓口」を設けており、倒産・廃業の際の窓口となる。 ・住宅瑕疵担保保険を使っている施工の継続の際、グループ内工務店で地域型住宅のクオリティを保ち住宅を完成させる体制をとっている。						

E 住宅の省エネルギー化に向けた取組み

省エネ化に対する取組み (新築)	有						
内容	・昨年よりスタートしたサッシの共同購入を通じて、高断熱化に欠かせない高性能トリプルサッシの更なる拡大を図る。 ・長期優良住宅外皮計算～一次エネルギー計算についての講習会を実施する。 ・長期優良住宅の実際の現場による施工勉強会を予定。						
省エネ化に対する取組み (改修)							
内容							

F 省エネ改修に関する研修の計画

研修計画 ①	無	実施日		
内容				
研修計画 ②		実施日		
内容				

Ⅱ. 平成31年度の取組みの計画

(2) 地域型住宅及び生産体制の整備に関する計画

グループ名称	協同組合耐震・省エネルギー・エコロジー住宅を創る工務店ネットワークがわ				
H30採択グループ番号	07	—	0762	—	0655

A 提案する地域型住宅の特徴

内容	<p>「耐震」「省エネルギー」「エコロジー」 安全で健康・快適でかつ地球環境に優しい家造りをするために、地域型住宅の仕様は以下とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐震等級は原則3 ・外皮性能は3地域の等級4をクリア (Ua値=0.75W/㎡・K以下) ・ゼロエネルギー住宅においては、(Ua値=0.6W/㎡・K以下) ・C値=1cm/㎡以下 	●
----	---	---

B 地域材の利用に関する共通ルール

①-1 1棟当たりの主要構造材地域材の使用割合	50%未満	50%以上	■	80%以上	
①-2 地域材の使用部位	② 地域材の利用に関する補足説明				
主要構造材	土台	有	主要構造体(柱・梁・桁・土台)の60%以上、間柱は100%四国産の木材を使用する。 ただし、EIFS等通気工法をとらない場合の外周柱等の産地は問わない。 また、羽柄材も四国産材がのぞましい。		
	柱	有			
	梁・桁等の横架材等	有			
羽柄材	間柱、根太、垂木等	有			
造作材	枠材、廻縁等	無			
板材	壁板、床板等	無			

C 生産体制の整備と生産性向上に向けた取組み

① 地域材の調達共同化に向けた取組み	無	
内容		
② 建材・特定資材の調達共同化に向けた取組み	有	
内容	・サッシの共同購入に留まらず、高断熱化に欠かせない断熱玄関ドアD50、D70も共同購入品ラインナップに加える。	
③ 地域材・建材・資材の在庫供給情報の共有化	無	
内容		
④ 施工に関する統一ルール	有	
内容	・耐震等級は原則3とする。 ・Ua値=0.75W/㎡・K以下 (ゼロエネルギー住宅は Ua値=0.60W/㎡・K以下)	
⑤ 住宅のメンテナンスに関する統一ルール	有	
内容	・長期優良住宅の普及促進に関する法律第11条第1項に準ずる方法にて履歴情報を保管する。 ・長期優良住宅未経験者に対しては、グループや経験者がフォローを行う。	
⑥ 施工検査(瑕疵担保責任保険の検査以外)	有	
内容	・気密試験を行い、C値=1.0cm ³ /㎡以下を実施する。	
⑦ 見積りに関する統一ルール	有	
内容	・木拾い表の添付 ・住宅設備には定価を表示し、プレゼンボードを提出する。	
⑧ その他の共通ルール	有	
内容	・外皮計算書の提出 ・気密検査報告書の提出 ・納品書及び施工写真の提出	

D 効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備に対する取組み

① 週休2日制の導入の取組	有	内容	・気密・断熱工事について、わかりやすく詳細な標準施工計画書を作成することで、現場管理の時短や新入社員教育、新規業者への説明時間の短縮を図る。
② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	無	内容	
③ 社会保険への加入	無	内容	
④ 建設工事従事者の安全及び健康の確保のための取組	無	内容	

Ⅱ. 平成31年度の取組みの計画

(3) 地域の産業・住文化・景観等に関連する計画

グループ名称	協同組合耐震・省エネルギー・エコロジー住宅を創る工務店ネットワークがわ				
H30採択グループ番号	07	—	0762	—	0655

A 地域の産業・住文化・景観等、和の住まいの取組みに関する対応

① 畳の活用	有	内容	
② 和瓦の活用	有	内容	
③ 襖・障子の活用	有	内容	
④ 地域の伝統的素材の活用	有	内容	

B 地域の住文化に関する取組み

① 地域の伝統的なデザインの継承	有	内容	・瀬戸内性気候の特性を生かした、冬季の日射の取得と夏季の日射の遮蔽を考慮したデザインを極力取り入れる
② 地域の住まい方の継承	有	内容	・伝統的な住宅は深い軒や庇で、冬季の日射の取得と夏季の日射の遮蔽を両立していた。 ・勉強会の内容にバップデザインの手法の講習を引き続き取り入れ、構成員に住まい方も含めて浸透させていく。
③ 地域の街並み形成への配慮	有	内容	・流行ではなく普遍的な飽きのこないファサドをメンテナンスし続けることができる素材で原則建築する。 ・また、耐久性の高い建物とし地域のインフラストラクチャになりえる建築物とする。

C 被災地の復興に資する取組み

① 東日本大震災・平成28年熊本地震・平成30年7月豪雨・平成30年北海道胆振東部地震の復興に資する取組み	
② 地域型住宅の供給地域において災害等が発生した場合に検討している取組み	